歳出予算事業概要書

			前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	03	民生費						
項	02	児童福祉費						
目	01	児童福祉総務費	2,280	2,075	2,344	2,344	0	0
大事業	126	ファミリーサポートセンター事業						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
小事業	00			1,172	0	0	0	1,172
細事業	0							

所属課ｺｰﾄﾞ	5000000
所属課名	子育て支援課
内線番号	

実施計画			実施計画計上額
実施計画	部		
	章		
	節		
	細節		

1．事業の概要と必要性

育児の援助を受けたい人と、育児援助を行いたい人とが会員になり、会員相互に育児の援助活動を行うことにより、労働者が仕事と育児を両立して安心して働くことができる環境を提供する。

2．根拠法令

3．用地の状況

4．基本計画との関連

にぎわいと活力あふれる産業のまちづくり（雇用及び労働者福祉対策の推進）

5．本年度の計画効果

合併当初の会員数は114名（提供会員57名・依頼会員59名・両方会員9名）であったがファミリーサポートセンターの研修やＰＲ活動により平成21年12月末で186名（提供会員64名・依頼会員98名・両方会員24名）と増加し、利用件数も平成17年度（46件）平成18年度(114件）平成19年度（136件）平成20年度(175件)と年々増加している。
緊急時や土・日、保育所の延長や一時保育または放課後児童クラブでは対応困難な育児援助を充実させるため、利用者の要望を把握すると共に現状分析を行い安心して子育てできる環境づくりに努める。

目的別
性質別

節

区分		金額
4	共済費	149
7	賃金	1,866
8	報償費	61
9	旅費	5
11	需用費	123
12	役務費	140
16	原材料費	

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
国庫	13	02	02	02	001	1,172
	次世代育成支援対策交付金					

6．財源の説明

次世代育成支援対策交付金　事業費2,344,000円×1/2＝1,172,000円